

## 1. Cinderella, R, Maxima と Sumatra(Windows のみ) をインストールする.

- ・ <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)  
注) Windows の場合, 保存してから右クリックして「管理者として実行」を選ぶ.
- ・ <https://cran.r-project.org> (R)
- ・ <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)
- ・ <https://www.sumatrapdfreader.org/download-free-pdf-viewer.html> (Sumatra)  
注) Sumatra のインストール先は, オプションで Program Files (または x86) を指定する.

## 2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

- (1) TeXLive を推奨 (2018以降では ketcindy が組み込まれている. ただし更新が必要)
- (2) KeTTex は TeXLive の軽量版で以下からダウンロードできる.

<https://github.com/ketpic/kettex/releases>

注) インストールの詳細は doc>readmemore フォルダにある Readmemore(Mac,Win) を参照.

## 3. KeTCindy のインストール (更新)

- (1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.
  - ・ ketcindy で検索 > Package ketcindy > **Repository** (最新版)
  - ・ Repository は github サイトにある **最新版**へのリンク  
Code > Download ZIP (フォルダ名は ketcindy-master)
  - ・ Windows の場合 (i) **OneDrive の管轄外で漢字や半角スペースが入らない場所 (C:\ など)** に解凍する.  
(ii) 解凍したら, **ketcindy-master の「-」や半角スペースをとっておく.**
- (2) docにある ketcindysettings.cdy をダブルクリック (画面が狭ければ, 右方向に広げる).
  - ・ 必要なら, 実行プログラムを Cinderella に設定する.
  - ・ 他の cdy ファイルを開いているときは, Cinderella を一旦終了してからにする.
- (3) 画面上のボタン (1)(2) を選択して, (3) を順に実行する.

[1] 言語などの選択

[2] TeX システムの選択

[3] 作成と更新

[3] TeX 不使用

Language

Japanese

English

TeX

platex

uplaxex

latex

xelatex

pdflatex

lualatex

Lang Tex Graphic Other

language=j

tex=platex

graphics=pict2e

texpath=

texbin=

Pathpdf=preview

PathR=/Library/Frameworks/R.framework/Versions/Current/Resources/b

PathM=/Applications/Maxima.app/Contents/Resources/maxima.sh

PathC=gcc

Workdir=/Users/takatoosetsuo

Mkinit

初期設定ファイル ketcindy.ini を  
ユーザホーム (ホーム) に作成

Update

TeX システムの ketcindy を更新

Work

作業フォルダ ketcindy(+日付) を  
ホームに作成

Graphic Code pict2e, Tpic, tikz

## 4. テストラン

- ・ Cinderella をいったん終了, ユーザホーム/ketcindy(+日付)/templtates の 1 つのファイルをダブルクリック.
- ・ Figure を押して, pdf が表示されれば成功

## 5. その他

- ・ ketcindy.ini はユーザホームに作られる.
  - ・ CindyScripts>ketlib の 3 行目を setdirectory(gethome()); とする.
- ・ エディタやその他の設定については, doc>readmemore フォルダにある Readmemore(Mac,Win,Linux) を参照.
- ・ KeTCindyJS だけを用いるときは, Cinderella だけをインストールすればよい,
  - ・ ketcindysettings.cdy で Notex を押すと, ユーザホームに ketcindy.ini ができる.

## 6. Mac の補足

### (1) TeXWorks の設定 (kettex の場合)

- ・ <https://github.com/TeXworks/teXworks/releases/> からダウンロードできる。
- ・ TeXworks を立ち上げ, 「TeXworks > 環境設定 > タイプセット」
- ・ 上の欄 (パス) に `kettexlive` を選択して入れる  
注) この行を上欄の先頭に移動する。
- ・ 下の欄の横にある `+` をクリック
  - 名前: `uplatex(ptex2pdf)` または `platex(ptex2pdf)`
  - プログラム: `ptex2pdf`
  - 引数:
    - `-u` (uplatex の場合のみ)
    - `-l`
    - `-ot`
    - `$synctexoption`
    - `$fullname`

OK ボタンを押し, デフォルトを変更して OK ボタンを押し。

### (2) TeXShop の設定 (kettex の場合)

- ・ `/Applications/TeX/TeXShop.app` がなければ, 以下からダウンロードする。  
<https://pages.uoregon.edu/koch/texshop/obtaining.html>
- ・ TeXShop を立ち上げ, 「TeXShop > 環境設定 —」
- ・ 「書類>設定プロファイル」 `ptex(ptex2pdf)` か `uptex(uptex2pdf)` を選ぶ
- ・ 「内部設定>パス設定」に `kettex/bin/...darwin` フォルダをドラグドロップする。

### (3) gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには, gcc が必要である。
- ・ Xcode がインストールされていなければ, インストールする。  
注) ターミナルで次を実行すれば, gcc だけがインストールされる。  

```
sudo xcode-select --install
```

### (4) M1 での Maxima のインストール

#### (1) Homebrew を以下のコマンドでインストールする。

```
/bin/bash -c "$(curl -fsSL https://raw.githubusercontent.com/Homebrew/install/HEAD/install.sh)"
```

- ・ Homebrew を既にインストールしている場合は不要

#### (2) Maxima をインストールする。

```
brew install maxima
```

#### (3) `type` で Maxima のインストール先を見つける (`type` は Mac 専用)。

```
type maxima
```

- ・ `/opt/local`, `/usr/local` などの中にある。

#### (4) ユーザーホームにある `ketcindy.ini` の `PathM` に上で得たパスを入れる。

### (5) その他

- ・ `kettex.app` の実行許可が与えられていないときは, ターミナルで  

```
sudo xattr -r -d com.apple.quarantine /Applications/KeTTeX.app
```

を実行する (「man などのファイルがない」とのメッセージが出ても問題ない)
- ・ PDF の表示後, ターミナル画面を閉じるようにする
  - (1) アプリケーション / ユーティリティ / ターミナルを開く
  - (2) トップメニューから  
ターミナル > 環境設定 > (プロファイル) > シェル  
「シェルが正常に終了した場合閉じる」を選択

## 7. Windwos の補足

### (1) Cinderella のインストール

- ・ <https://beta.cinderella.de> から「保存」でダウンロードする.
- ・ インストーラを右クリック「管理者として実行」を選ぶ.
- ・ インストール先を Program Files (または (x86)) を選ぶ.

### (2) Sumatra のインストール

- ・ <https://www.sumatrapdfreader.org/download-free-pdf-viewer.html> からダウンロードする.
- ・ **Option** を選び, インストール先を Program Files (または (x86)) にする.

### (3) TeXWorks の設定 (kettex の場合)

- ・ <http://www.tug.org/texworks/> からダウンロードする.
- ・ TeXworks を立ち上げ, 「TeXworks > 環境設定 > タイプセット」
- ・ 上の欄 (パス) に以下を追加

`C:\kettex\texlive\bin\win32`

注) 上の行を上欄の先頭になるように移動する.

- ・ 下の欄の横にある + をクリック
  - 名前 : uplatex(ptex2pdf) または platex(ptex2pdf)
  - プログラム : ptex2pdf
  - 引数 :

`-u (uplatex の場合のみ)`

`-l`

`-ot`

`$synctexoption`

`$fullname`

OK ボタンを押し, デフォルトを変更して OK ボタンを押し.

### (4) MinGW のインストール

- ・ 曲面描画のためには, gcc が必要である.
- ・ <https://sourceforge.net/projects/mingw-w64/> から, mingw-w64-install.exe をダウンロードして実行

(1) Program Fieles または Program Files(x86) にインストールする.

(2) Architecture : Windows10 が 32bit 版の場合 i686, 64bit 版の場合 x86\_64 を選択